

評価：

- ①メタボリックシンドロームについては関心が高く、よく話を聞いてもらえた。
- ②テーブルについても「家でも図ってみる」と持ち帰りの希望が多かった。

☆あき・元気フェスタには安芸市民約1000名が参加。小さな子ども連れから高齢者まで幅広い年齢層の参加があり、健康への関心度も高い。

協議会として参加したため、保健所職員のみでなく、協議会のメンバーもスタッフとして参加した。当日はさまざまな団体が参加しているため、他の団体との交流もはかることができた。

ただし、一番ターゲットとしたい働き盛り世代の参加はあまり多くなく、今後の課題。

2. 全国に支社を持つグループ企業の小規模 地方事業所における体力測定および健康教育

内容：

企業の健康作りの一環としての体力測定に専門的助言を行い、測定後にはその結果を活用して健康指導を行った。

具体的取り組み：

①体力測定

約1週間、保健所より体力測定用具を貸し出し(握力計および長座位体前屈計)、体力測定を実施した。

実施後、保健所にて個人の体力測定結果の評価を行った。

②健康教育

体力測定結果の考察とメタボリックシンドロームについて、保健所医師が講話を行った。その後保健師による健康相談を実施。